

# あるがままに 楽しく ゆったりと

さわやか憩いの家 大野城中央  
利用者 Nさん

## さわやか通信

平成 30 年 4 月 1 日発行

No.17

### 株式会社ウェルフェアネット

会社設立 平成 12 年 12 月  
代表者 代表取締役 平山正明  
事業内容 福祉事業全般 築紫地区を中心に  
グループホーム 小規模多機能型居宅  
介護施設の運営を主たる事業としている  
住み慣れた地域で安心して健やかに暮ら  
せる老後をお手伝いします  
基本理念 利用者おひとりおひとり、その人らしい  
基本方針 生活に日々「寄りそう」



絵・今村耕平

# 平成三十年度を迎えて



代表 平山 正明

本年度は、市の指定を受け、さわやかテラス大野城中央の二階をようやく増設することができ、これまで、ご希望やご要望を多数頂いた皆様にご連絡が出来る次第になりましたことをご報告致します。

今年度、「介護」「医療」「障害」と同時に改正の年となります。第七期の介護保険制度改革の内容に、医療との更なる連携と、在宅に向けてのサービスの充実、A-Iを使ってケアする側の人材不足を補うようになどの制度改正がなされますが、一方で、厳しい運営状況になる分野もあることに、考えさせられる改正になると想います。その中で、地域格差が更に生じてくることが考えられる中に、さわやかテラス・さわやか憩いの家が、地域密着型サービスとしてやつていく必要があることは、いかに周囲から必要とされる場所にあるかという事です。また、どのような制度改正がなされても、スタッフ一人ひとりが「人」を考える努力をすることが必要です。そうすることが、稼働率が上がり、しいては、安定に繋がります。

また、今年は社内的にもキャリアパスを活用し、雇用形態の見直しも行なが、スタッフの意欲やキャリアア

ップを積極的にできるよう、働きやすい職場づくりも目指しています。

方針に沿つて働いてくれているスタッフが、長く勤めてくれていることが宝だと感じていますが、一方で、これまで大切にしている、入居者・利用者の皆様が身をもつて教えて下さってきたおもてなしの心や、相互扶助の精神、季節を感じることも含め、継承していくかなければならない『心』をおろそかにしてしまっているのもまた現実です。スタッフの育成に関しては、課題にしながら昨年発刊した『鍵をかけないケア』の本を育成に活用し、生活の継続、みどりについて、家族支援など、これまでの関わりからの学びを家訓に沿って、各責任者が伝えていく努力をしていきます。

「平成」と言われる時代も残りわずかとなりますが、未来を見据え希望と和のある時代になることを願うばかりです。

本年度も、「あるがままに 楽しくゆつたりと」の家訓を大切に、入居者・利用者・ご家族の皆様・地域の方々にとって、ここがよかつたと思って頂けるよう、さわやかテラス・さわやか憩いの家であるよう邁進致します。今後とも、どうぞよろしくお願ひ致します。

本年度も、「あるがままに 楽しくゆつたりと」の家訓を大切に、入居者・利用者・ご家族の皆様・地域の方々にとって、ここがよかつたと思って頂けることは、いかに周囲から必要とされる場所になるかという事です。また、どのような制度改正がなされても、スタッフ一人ひとりが「人」を考える努力をすることが必要です。そうすることが、稼働率が上がり、しいては、安定に繋がります。

今年度、私は、私の中で変化があつたのは、家族支援の場面での背景の聞き取り、病気の理解と生活やこだわりのアセスメントができるようになつたと感じます。さわやかテラス・さわやか憩いの家で出来ていると感じている、根拠がなかつたり、スタッフと共有するにも、今の姿しか見えなかつたりしていました。こうした大きな学びがあることに感謝ばかりです。

残り一年、しっかりと学び今年は現場のスタッフに還元しながら、一緒に体感、感動し根拠あるケアに繋がることができるように努力します。

さわやかテラス春日 玄関前のちいちゃんの木

## 【大牟田市認知症コーディネータ養成研修】

昨年六月から、  
大牟田市認知症  
コーディネータ  
養成研修の市  
外枠で参加して

います。二年間  
学ぶことができ  
る貴重な研修です。パーソンセンター  
ドケアを基本に学び、徹底して当事者  
視点と専門的な知識を、全国の一流の  
講師の方々から学びます。また、大牟  
田のSOSネットワークの模擬訓練  
や、絵本教室、予防教室にも参加し、  
大牟田での取り組みを学びました。一  
年目の締めくくりに熊本県山鹿市の  
小規模多機能居宅介護施設に実地研  
修に行くことができ、自宅で暮らし続  
けることを支え、ご本人の意思を大切  
にすることを学びました。

この一年で、私の中で変化があつた  
のは、家族支援の場面での背景の聞き  
取り、病気の理解と生活やこだわりの  
アセスメントができるようになつた  
と感じます。さわやかテラス・さわや  
か憩いの家で出来ていると感じてい  
ても、根拠がなかつたり、スタッフと  
共有するにも、今の姿しか見えなかつ  
たりしていました。こうした大きな学  
びがあることに感謝ばかりです。

今は二事業所で締結をしていますが、今年  
度中には締結する事業所を増やしていく  
ことと、認知症の方に優しい協定書を作り上げると  
いうことです。一年間相互研修を通して、互い  
の事業所の実情を知ることができたことや、互  
いの施設の備蓄品や施設の機器、まわりの環  
境が異なる中で、実際に災害が起きた時にス  
ムーズに支援や専門的ケアに移る事ができ  
ると感じました。

現在、夢の架け橋との合同の防災会議を繰  
り返し行う中で内容を検討し、認知症に特化  
した、より良いものを作ろうとしています。  
今は二事業所で締結をしていますが、今年  
度中には締結する事業所を増やしていく  
ことと、認知症の方に優しい協定書を作り上げると  
いうことです。一年間相互研修を通して、互い  
の事業所の実情を知ることができたことや、互  
いの施設の備蓄品や施設の機器、まわりの環  
境が異なる中で、実際に災害が起きた時にス  
ムーズに支援や専門的ケアに移る事ができ  
ると感じました。



## 【災害広域相互支援】

熊本地震から間もなく二年になろうとし  
ています。昨年五月に、熊本の夢の架け橋グ  
ループと災害広域相互協定書を作りました。  
何よりも共通して意識をして考えたことは、  
認知症の方に優しい協定書を作り上げると  
いうことです。一年間相互研修を通して、互  
いの施設の備蓄品や施設の機器、まわりの環  
境が異なる中で、実際に災害が起きた時にス  
ムーズに支援や専門的ケアに移る事ができ  
ると感じました。

現在、夢の架け橋との合同の防災会議を繰  
り返し行う中で内容を検討し、認知症に特化  
した、より良いものを作ろうとしています。  
今は二事業所で締結をしていますが、今年  
度中には締結する事業所を増やしていく  
ことと、認知症の方に優しい協定書を作り上げると  
いうことです。一年間相互研修を通して、互い  
の事業所の実情を知ることができたことや、互  
いの施設の備蓄品や施設の機器、まわりの環  
境が異なる中で、実際に災害が起きた時にス  
ムーズに支援や専門的ケアに移る事ができ  
ると感じました。

(さわやか憩いの家春日 市山実)



### 【さわやかセラピスト】

ウェルフェアネットには現在二十三名の  
セラピストがいます。毎年フォローアップ  
セミナーを受講し、技術の確認と情報の共有  
をしています。改めて「手のぬくもりは心の  
ぬくもり」という秋吉代表の言葉をいただき、  
それを実感しながらケアに努めています。





今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



三月十一日、久留米市石橋文化会館にて、ふくおか在宅ホスピスをすすめる

会主催の在宅ホスピスフェスタ2018に参加しました。「住み慣れた家で最期まで暮らしたい」そんな想いをみんなで支えるのが「在宅ホスピス」です。

基調講演は、「こだますいのち」という演題で、すえなが内科在宅診療所院長の末永和之先生の講演でした。在宅は生活の場であり、人生を過ごした自分の終の棲家で終えたいという願い、それは「医療目標にならない」「生活の中の存在」「管理からの脱却」、その人の人生に対する考え方・生き方・人生観を尊重していくことの大切さを学びました。

また、さわやか憩いの家春日で六年間関わった利用者さんの娘さんが「最期はできれば自宅での生活を叶えてあげたい」との気持ちで悩み葛藤を続けながらも自宅でのみとりをされた実践報告をしました。アカペラ音楽コンサートに心癒され、末永先生のいのちの言葉が心に染み渡る貴重な空間でした。

(さわやかテラス春日・さわやか憩いの家春日 平原由香)

統括責任者

平原由香



三月十日に宮崎県の宮崎市民

ホールにて、介護職ができる「看取りケア」セミナー、「最期はここで」を支えるために「とくいう公開講座が行われました。講座では、NPO法人神戸なごみの家理事長の松本京子さんが多職種連携によるチームアプローチの課題を、また、宮崎ホームホスピスからさんの家でお母様を看取る経験をされた、ご遺族の方より体験談を聞くこと

ができました。さわやかテラス統括執行役員、山城がグリーブホームさわやかテラスにおけるみとりについて話しました。「介護」「看護」「医療」を通し、支えながらさりげない暮らしを支援するという貴重な話が聞けました。次日は、ホームホスピスからさんの家を見学させていただきました。

一人ひとりの当たり前的生活を大切にしていくこと、医療職や介護職と違いはあっても連携し協働していくことがご本人のためのケアに繋がる

性スタッフ六名が受講しました。セラピューティック・ケアとは「治療力のある介護」手のひらだけで安らぎをもたらすメンタルケアです。洋服を着脱することなく行えるため、いつでもどこでもすることができます。



講義では施術の練習を繰り返し行いました。手順を覚えることだけで精一杯でしたが、受け手になつた際は洋服の上からでも手の温もりが伝わり、とても心地がよくなり、肩の力が抜けてリラックスしていました。人の温もりを感じられることの大切さを実感しました。手順もそうですが、力加減など自信がなくたどたどしいこともありますが、お年寄りの皆さんに少しでも温もりや心地よさを感じて頂けるようになります。



二月六日から三回にわたり第

三期のセラピューティック・ケアセミナー、「最期はここで」を支えるために「とくいう公開講座が行われました。今回は男性スタッフ四名、女性スタッフ六名が受講しました。

セラピューティック・ケアとは「治療力のある介護」手のひらだけで安らぎをもたらすメンタルケアです。洋服を着脱することなく行えるため、いつでもどこでもすることができます。

講義では施術の練習を繰り返し行いました。手順を覚えることだけで精一杯でしたが、受け手になつた際は洋服の上からでも手の温もりが伝わり、とても心地がよくなり、肩の力が抜けてリラックスしていました。人の温もりを感じられることの大切さを実感しました。手順もそうですが、力加減など自信がなくたどたどしいこともありますが、お年寄りの皆さんに少しでも温もりや心地よさを感じて頂けるようになります。

（さわやかテラス春日 菅原加織）



三月六日に第三回認知症ケア

専門士会を行いました。ウェルフェアネットでは、二十名が認知症ケア専門士の資格を取得しておられ、三ヶ月に一回の勉強会を行っています。認知症ケア専門士として認知症ケアについての技術知識を深める事、また情報の交換の場となる事を目的に行っています。

今回は、以前「喫茶いこい」で講話してくださった、たかもり薬局の薬剤師の方に軟膏の使い方講座をして頂きそれを上映しました。わかりやすく、すぐに活かせることができました。知識を高め合うことができ、刺激にもなっています。

勉強会で学んだことを、現場に活かしていきたいと思います。



（さわやかテラス春日 山本明佳）



三月六日に第三回認知症ケア

専門士会を行いました。ウェルフェアネットでは、二十名が認知症ケア専門士の資格を取得しておられ、三ヶ月に一回の勉強会を行っています。認知症ケア専門士として認知症ケアについての技術知識を深める事、また情報の交換の場となる事を目的に行っています。

今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレクリエーションについての発表でした。お互いの発表を終え、認知症の方への対応はどの国でもたくさんの課題があることを感じました。

この研修を通して、人・食・文化に触れ、韓国の福祉について貴重な体験をさせていただきました。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



今年は十年勤続のスタッフ五名が十一月十六日～十九日の四日間、韓国へ研修に行かせていました。

韓国は急速に高齢化が進み、介護保険制度改革が進められています。

研修はソウル市にある清岩総合福祉館を見学し、お互いの取り組みについて事例発表を行いました。

私たちとは、外部評価や地域評価などの第三者評価を受けることで、介護の質の維持の向上が図れているという内容で発表をしました。

清岩の方からはデイケアでの身体機能の向上、または維持目標としたレ

私が介護の世界に興味を持ったきっかけは、随分前の話になりますが、最近閉店した天神のプリンスで働いていた時のことででした。ランチタイムにはデパートの店員さんや、サラリーマンがドッと押し寄せて、十二時過ぎには地下から三階まで瞬く間に満席になっていました。その中で、必ず満席になつた頃にいらつしやるおじいちゃんが居ました。その方は車イスを左足のみで自走しておられました。今思うと、脳梗塞の後遺症による右半身麻痺でおられたのだろうと思います。私は車イスの押し方も分からずに慌てていると、「いいよ、いいよ。」先に待っているのに一階のカウンター席が他のお客様に取られてしまつても「いいよ、いいよ。」と言つてくださり、一時間以上も席が空くのをスポーツ新聞を読みながら待つてくださいました。長年通つてくださつていてのお得意様なので、鶏肉は切つてお出ししたり、スプーンをご用意したり、家を出てから天神まで来られる過程で、もしかしたらいいもたくさん見守つてくれる方が居て、この方は自分らしく、ここに来るところを生きがいとしておられるのですと思ひました。その前に車イスの動かし方も分からず、一生懸命話しておられることを全く理解できない自分を恥ずかしいと思つたのがきっかけです。ずっと忘れられず、何年もあとに思つ

い立ち勉強を始めました。

編集後記



今は、たくさんのお年寄り、スタッフの方々と出会うことがでタップの方々と出会うことがで、より多くのことを学ばせていただいている。これからもお年寄りに寄りそつて、その方にとつての生きがいを支えていきたいと思います。



八十八歳Kさんの作品

(さわやか憩いの家二日市 佐伯 由美子)

今回の編集後記の担当に決まり、自分のことを振り返つてみて思つたことがあります。

私が中学生の頃、母方の祖母が老人ホームに入所した。認知症になつた祖母は、母の顔も名前も忘れ、自分のことを十代の少女だと思っていた。

私は母と祖母の会話を聞きながら母の気持ちを考えると涙が止まらなくなつた。「なんで自分が産んだ子供の名前を忘れるんだろう」と悲しいやら寂しいやら複雑な気持ちになつたことを覚えている。

そんな私も今ではウエルフェアネットのスタッフとして働かせていただいている。

認知症という病について勉強し、入居者、利用者の方と関わっていく中で、認知症の方のその場その時の感情をくみ取り、その方の『今』を大切にすることと、お互いに良い関係が築けるということを学んだ。関わりの中で認知症の方のいろんな一面を見せて頂き、時には注意を受けることもあるけれど、「あなたの顔を見たらほつとするよ」「名前は覚えとらんけど、あんたのことはよー知つとる」と嬉しい言葉もかけてもらえる。あの頃の私に教えてあげたい。「大丈夫、嬉しい事も楽しいこともたくさんあるよ」と。



### ◎百歳ばんざい

平成三十年三月二日。

さわやか憩いの家春日

をご利用の、八木トモ

子様が百歳の

誕生日を迎

えられまし

た。ご家族、

スタッフと

盛大にお祝

いをしまし

た。いつまで

も元気でお過ごしください！

(広報担当) 田中順子・石丸雄司・菅原加織

宮内幸・山本明佳

## ウェルフェアネット30年度の活動

### 社外研修・セミナー参加

- 日本ホスピス・在宅ケア研究会
- デンマーク研修・韓国研修
- 日本セラピューティック・ケア
- 日本認知症ケア学会
- 全国小規模多機能居宅介護事業者連絡会
- 九州地区での各種研修
- 他事業者との合同研修

### 各団体との関わり

- 福岡県高齢者グループホーム協議会
- 筑紫地区介護保険事業者連絡協議会
- 福岡県介護福祉士会
- 安心サポートネット
- ホスピス緩和ケアネットワーク福岡
- 筑紫地区小規模多機能連絡協議会

### 地域との関わり

- 各地域の自治会・育成会・老人会等
- 地域の保育園・小学校
- 民生委員・福祉委員
- 各地区の地域包括支援センター
- 筑紫野市介護を考える家族の会
- 春日市介護を考える家族の会
- 「ひだまりの会」

### 相談会や講座開催に積極的に協力

- 認知症介護指導者
- 認知症サポートー養成講座
- 社外実習生の受け入れ
- 公民館活動との連携

### 災害広域相互協定の推進

#### 筑紫野市

グループホーム

#### さわやかテラス二日市

〒818-0042 筑紫野市立明寺533-1  
TEL 092-918-0045 FAX 092-918-0255

小規模多機能型居宅介護施設

#### さわやか憩いの家二日市

〒818-0042 筑紫野市立明寺534-3  
TEL 092-918-3830 FAX 092-918-0255



検索してね！

検索 さわやかテラス

#### 大野城市

グループホーム

#### さわやかテラス大野城

〒816-0971 大野城市牛頸4丁目5-29  
TEL 092-513-7511 FAX 092-513-7512

グループホーム

#### さわやかテラス大野城中央

〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号  
TEL 092-501-0352 FAX 092-501-0323

小規模多機能型居宅介護施設

#### さわやか憩いの家大野城中央

〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号  
TEL 092-501-0322 FAX 092-501-0323

#### 春日市

グループホーム

#### さわやかテラス春日

〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地  
TEL 092-588-3307 FAX 092-588-3308

小規模多機能型居宅介護施設

#### さわやか憩いの家春日

〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地  
TEL 092-588-3531 FAX 092-588-3308

#### 株式会社ウェルフェアネット本社

〒816-0864 春日市須玖北4丁目10番405  
TEL 092-582-0757 FAX 092-582-0847